

人権・みんなの幸せを願う集い

入場
無料

講演の夕べ

【こうえんのゆうべ】

福岡県では毎年7月を『同和問題啓発強調月間』とし、さまざまな取り組みを進めています。

中間市におきましても今回で22回目を迎える『人権・みんなの幸せを願う集い』を下記のとおり開催いたします。

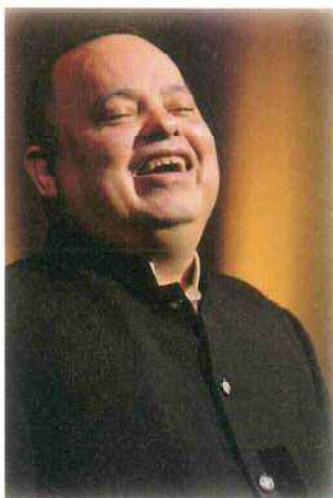
社会や人によってつくられたあらゆる差別は、社会や人そのものによってでしか、消し去ることはできません。

新垣勉さんの講演を聴いて、心のふれあいをもう一度一緒に考えてみてはいかがでしょうか。

ご家族、職場などでお誘いあわせのうえ、是非ともご参加ください。

テーマ

『みんなちがって、みんないい』



■講師

テノール歌手
パプティスト協会牧師

ARAGAKI TSUTOMU

新垣 勉

プロフィール／1952年11月6日、戦後の沖縄に米兵を父に日本人を母に生まれる。生後まもなく不慮の事故により失明。その後、両親の離別、父の帰国等あり祖母の許で成長。14歳、祖母亡き後、天涯孤独となる。

ある牧師との出会いによって人生を生きなおす勇気と希望を得、立ち直り、東京キリスト教短期大学進学。その後、西南学院大学神学部を卒業するも、音楽への思いを貫き34歳で武蔵野音楽大学声楽科に進み同大学卒業。同大学院修了。

マリオ・デル・モナコを育てたヴァイオリストレーナーの世界的大家、A・バランドニ氏に師事。

〈演奏履歴〉2004年2月20日には、アフガン復興支援を行っている非政府組織ペシャワール会の活動に賛同し、日本武道館にてチャリティーコンサートを行い1万人を集めた。新垣の半生は東京書籍から発行されている、中学2年生用英語教科書「NEW HORIZON」で教材となっている。題材は、「Try to Be the Only One」。

2009年8月4日、NHK歌謡コンサートに出演。(数十回出演)

2011年には、歌手生活30周年を迎え、全国でコンサートツアーを行う。

戦後の沖縄で生まれたアーティストとして、世界平和のメッセージを配信し続け心を打つ話と歌で教育関係・企業・団体等からの公演依頼も多数。

また、東日本大震災の復興チャリティーも積極的に取り組んでいる。

託児あり
(無料)

託児を希望する方は、
申し込みをしてください。
TEL 245-3511

日時

7月20日[金] 午後6時20分

(受付・午後5時50分から)

場所

なかまハーモニーホール 大ホール

17:50

18:20

18:30

受付 開会 講演『みんなちがって、みんないい』

20:00